

留学モデルケース

生物生産学部

生物生産学科

生物生産学部
海外演習・留学情報 >>>



導入型プログラム

海外生物生産学演習I(10日間程度)

熱帯農学等, 専門講義を中心に実験実習および先端研究施設見学, 食品製造加工・流通拠点の仕組みまで総合的に学修できるプログラム※4月に募集を行う

交換留学プログラム

AIMS/PEACEプログラム(1月~5月)

ASEAN諸国及び日本が共同で実施している学生交流プログラム※留学希望前年の5月に募集を行う

留学にかかるお金

・海外生物生産学演習(導入型)

約12万円 (渡航費)

・AIMS/PEACEプログラム(交換留学)

約35万円 (渡航費・宿舍費・光熱費・制服代・海外旅行保険料・ビザ申請費・各種予防接種)

>>> 2024年度現在、AIMS/PEACEプログラム参加者に対して
*学部から渡航費の支援があります
*成績要件を満たす者にはJASSOからの奨学金(7万円/月)が支給されます

比較的留学しやすい時期

2年次1月~3年次5月

3年次1月~4年次5月

留学前の相談体制

まずは,
チューター・指導教員
に相談してください

留学中におけるカリキュラム上の配慮

海外協定校で学ぶパッケージ科目(合計13単位以上)を、広島大学において単位認定します

応用動植物科学プログラム・2024年度入学生におけるモデルカリキュラム(3年次1月~4年次5月までに留学する場合)

※教員免許や学芸員資格等を取得するためのカリキュラムは含んでいません

1年次 前期	1年次 後期	2年次 前期	2年次 後期	3年次 前期	3年次 後期	4年次 前期	4年次 後期
【教養教育科目】 24単位	【教養教育科目】 16単位	【専門教育科目】 12単位	【専門教育科目】 19単位	【専門教育科目】 23単位	【専門教育科目】 2単位	【専門教育科目】 17単位	【専門教育科目】 2単位
【専門教育科目】 4単位 ・生物生産学入門 ・微生物学入門	【専門教育科目】 12単位 ・分子生化学入門 ・食料資源論 ・生物生産学のための物理学入門 ・科学技術倫理学 ・フィールド科学演習 ・生物資源科学リサーチフロント	・生物統計学 ・生物環境学 ・基礎生物学実験Ⅰ ・基礎生物学実験Ⅱ ・基礎化学実験 ・基礎物理学実験 ・生理学入門 ・海外生物生産学演習Ⅰ	・植物栄養生理学 ・植物生産土壌学 ・動物遺伝育種学 ・動物栄養学 ・動物生体機構学 ・動植物生産学概論 ・応用動植物科学実験実習 ・動物生産学実験Ⅰ ・地域農政特論 ・ゲノム科学Ⅰ ・食品開発学	・応用動植物科学外書講読 ・生殖生物学 ・動物生産管理学 ・植物生産学実験 ・動物生産学実験Ⅱ ・農場実習 ・植物バイオサイエンス ・動物福祉論 ・動物生産生理学 ・草地・飼料学 ・植物分子生物学 ・畜産食品製造学実験実習 ・酪農フィールド科学演習 ・応用動植物科学特論Ⅰ	・卒業論文Ⅰ	・卒業論文Ⅱ ・海外協定校で学ぶパッケージ科目(13単位以上) ・国際課題研究	・卒業論文Ⅲ
		●—● 海外生物生産学演習Ⅰ			●—● AIMS/PEACEプログラム		◆—◆ 大学院入試